

今月のテーマ：晴のち曇りときどき雨

『星に願いを』

著/鈴木るりか 小学館

Y913/㍿/



中学3年生になった田中花実。将来について考えはじめるようになる。そんなある日、母の真千子がひったくり^あに遭い、やがて事件の犯人が判明し…（＜金の星＞）。それからしばらくして、ある女性から祖母タツヨが亡くなったことを聞く。その女性からわたされたタツヨの日記に書かれていたこととは…（＜星に願いを＞）。大人気の田中さんシリーズ第4弾。笑いあり涙ありでオススメです。

タイトル	作者	出版社	請求記号
『雨にシュクラン』	著/こまつあやこ	講談社	Y913/㍿/
『星のように離れて 雨のように散った』	著 ^{りお} /島本理生	文藝春秋	Y913/㍿/
『アフェイリア国と メイドと最高のウソ』	著/ヅェラルディン・マックラン 訳/大谷真弓	小学館	Y933/㍿/

「晴のち曇りときどき雨」の特集本は、
五反田図書館ティーンズ特集コーナーで展示中

新刊
紹介

『ぼくの心は炎に焼かれる』

作/ビヴァー・ナイトゥー 訳/野沢佳織 徳間書店

Y933/㍿/

イギリス人が植民地として支配していた1951年のケニアが舞台。11歳の白人マシューの家で手伝い^{ふたい}をしているキクユ人のムゴのもとに、白人移住者^{うば}から奪^{もど}われた土地を取り戻そうとするキクユ人の武装集団＜マウマウ＞がやってきて…。